

森林（もり）づくりと木づかいのお便り

平成20年4月20日 第30号

●CONTENTS

1 コラム

【1】『忍びよる地球温暖化の影響』（渋谷研究・保全課長）

2 当庁の動き

【1】第1回及び第2回山村再生に関する研究会の概要について

【2】小笠原国有林における新たな取組について～小笠原諸島森林生態系保護
地域の保全管理の方向づけ～

【3】「平成19年木材（用材）需給実績見込み」及び「平成20年木材（用材）
需給見通し」について

3 緑化に関する情報

【1】森林ボランティア活動情報

4 その他に関する情報（イベント情報等）

★イベント情報★

【1】「5月4日はみどりの日」キャンペーンの開催について

★お知らせ★

【2】『緑の募金 創造的公募事業』公募のご案内

●編集後記

○ご意見をお寄せ下さい。

1 コラム

【1】『忍びよる地球温暖化の影響』（渋谷研究・保全課長）

今回は、渋谷（しぶや）研究・保全課長より『忍びよる地球温暖化の影』と題して、地球温暖化の影響についてお話しします。

昨年、20数年ぶりに知床を訪ね、エゾシカやヒグマに出会うことができました。昔は、動物に出会うことはあまりなかったのですが、現在はエゾシカが奈良公園のシカのように至る所にいて人を恐れません。海岸の草原を歩くと、かつてはたくさんの可憐な花が咲いていましたが、今ではエゾシカの食べないワラビやハンゴンソウ、アメリカオニアザミばかりが目立つ草原となっています。一見変わらぬ風景ですがよく見ると植物の種類が大きく変わっていることに愕然としました。あらためて周りの林を見るとシカの食害防止ネット

トが巻き付けられています。草食獣の繁殖力は大変強いのですが、これまではオオカミなどの肉食獣や厳しい冬の寒さで数が押さえられてきました。

この仕組みが肉食獣の絶滅や地球温暖化などによって崩れたことが増加の原因と考えられています。食べられる植物は食べ尽くされ、嫌いな植物や有毒植物だけが異常に増加しています。いずれも人の行動によって起こったことです。地球温暖化の影響はとてものゆっくりあらわれるため気づきにくいのですが、20年数年ぶりの知床再訪は確実に変化が起こっていることを実感した旅になりました。

2 当庁の動き

【1】第1回及び第2回山村再生に関する研究会の概要について

3月19日（水曜日）及び4月10日に開催された山村再生に関する研究会の概要をお知らせします。

この研究会は、林野率が高く、急激な人口減少・高齢化の発展等、厳しい条件に置かれている山村の再生に向けての論点・課題とこれに対する具体的な対応方策について検討しています。

※詳しくは、こちらをご覧ください。

第1回概要 <http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/sanson/080325.html>

第2回概要 http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/sanson/080416_1.html

【2】小笠原国有林における新たな取組について～小笠原諸島森林生態系保護地域の保全管理の方向づけ～

林野庁では、世界遺産推薦も視野に入れ、小笠原諸島の国有林を「森林生態系保護地域」として適切に保全管理していくための総合的指針として、学識経験者や関係行政機関からなる「保全管理委員会」における結論を踏まえ、3月27日に「保全管理計画」を策定しました。

平成20年度からは、これに基づき、貴重な固有生態系を脅かす外来種であるアカギ、モクマオウの駆除等の本格的実施に着手します。また、生態系の保全と利用の調整のためのルールを導入します。

※詳しくは、こちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/keiki/080328.html>

【3】「平成19年木材（用材）需給実績見込み」及び「平成20年木材（用材）需給見通し」について

林野庁は、平成20年3月27日に第2回木材需給対策中央会議を開催し、「木材（用材）需給の実績と見通し」を別添のとおり作成しましたので、お知らせします。

※詳しくは、こちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/riyou/080328.html>

●その他のプレスリリースはこちら
<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/index.html>

3 緑化に関する情報

【1】森林ボランティア活動情報

○森林ボランティア活動の情報

全国各地でボランティアによる森林づくり活動が活発に行われています。
(社)国土緑化推進機構では、誰でも参加できる全国各地の森林ボランティア活動の情報を発信しています。

※詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.green.or.jp/volun/info/katsudou.asp>

4 その他の情報 (イベント情報等)

★イベント情報★

【1】「5月4日はみどりの日」キャンペーンについて

昨年より「みどりの日」が5月4日となったことを記念して、森林関連イベントの実施により、森林への理解を深めていただくため「5月4日はみどりの日」キャンペーン「森(しん) 発見・“森(しん)”体験・高尾山～5月4日はみどりの日～」を開催します。

開催日 平成20年5月4日(祝・日曜日) 10:00～16:00

場所 ・高尾山1号路(清滝駅前広場～山上駅の主登山道)
・高尾森林センター入口(高尾自然科学博物館跡地)
・多摩森林科学園(八王子市廿里町1833-81)

主催 「5月4日はみどりの日」実行委員会
(林野庁/NPO法人森づくりフォーラム/森林インストラクター東京会/
高尾森林センター)

共催 (社)国土緑化推進機構

「5月4日はみどりの日」実行委員会事務局

<http://www.moridukuri.jp/>

※詳しくは、こちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/hozen/080401.html>

★お知らせ★

【2】『緑の募金 創造的公募事業』公募のご案内

ー平成 20 年 「緑の募金」では新たな支援プログラムをスタートしますー
『緑の募金 創造的公募事業』公募のご案内

「国民参加の森林づくり」運動における、新たな価値の創造や、
新たな主体の参加が促進される創造的なモデル事業を募集します!!

■ 趣旨

「国民参加の森林づくり」が提唱されて 20 年が経過する中で、森林ボランティア団体数は 1,863 を超え、全国各地で多彩な取組が広がっています。

緑の募金事業では、これらの取組が、1.新たな創造的な運動モデルとして確立されるとともに、2.その運動モデルが全国的にも波及するよう、新たな支援プログラムを創設しました。

皆様からの、意欲的な事業の申請をお待ちしております。

■ 募集期間

平成 20 年 4 月 1 日（火曜日） ～ 5 月 31 日（土曜日）

■□ 問い合わせ先 □■

社団法人国土緑化推進機構（担当：大島・木俣）

〒 102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-5 砂防会館内

TEL：03-3262-8451 FAX：03-3264-3974

E-Mail：bokin@green.or.jp

※ 詳しくは、こちらをご覧ください。

<http://www.green.or.jp/>

● 編集後記

もうすぐゴールデン・ウィークですね。もう予定は立てられましたか？
旅行される方、帰省される方など様々かと思えます。

イベント情報でも紹介しておりますが、「5月4日はみどりの日」キャンペーン「“森（しん）” 発見・“森（しん）” 体験・高尾山～5月4日はみどりの日～」を東京都にある高尾山周辺で開催します。

森の手づくり工房や薪わり・火おこし・丸太切りといった体験コーナー、親子で楽しむネイチャーゲーム&クラフトなど楽しいイベントがいっぱいです。まだ予定が決まっていない方は、是非、新緑の高尾山へお越し下さい。

○ ご意見をお寄せ下さい。

ご意見、ご要望、または、転載を希望される場合は、下記編集発行先にメールにてお寄せください。

○ ご注意

メールマガジンに掲載したURLで、一部PDF形式のものがあります。

PDFファイルをご覧頂くためには林野庁ホームページ

<http://www.rinya.maff.go.jp/index.html>

をご覧になり、「Get Adobe Reader」のボタンでAdobe Readerをダウンロードしてください。

○ 編集発行

〒100-8952 東京都千代田区霞が関1-2-1

林野庁 広報室 TEL 03-3502-8026

E-mail :

https://www.voice.maff.go.jp/maff-interactive/people/ShowWebFormAction.do?FORM_NO=82

メールマガジンのバックナンバーや配信停止の方法及びメールアドレスなどの会員情報の変更は下記サイトで手続きをお願いいたします。

パスワードをお忘れの場合はパスワードの再発行をしてください。

バックナンバーは、こちらからご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/mailmagazine/mail.html>

メールアドレス等の変更

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/chg.html>

変更には御登録いただいたメールアドレスとパスワードが必要です。

メールマガジンの配信停止

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/can.html>

配信停止の際には御登録いただいたメールアドレスとパスワードが必要です。

パスワード再発行

万一パスワードをお忘れの場合は下記より御登録いただいたメールアドレスを入力して、パスワードの再発行をしてください。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/re.html>